

博士後期課程の学位取得までの履修モデル

地域新創造ユニット（博士後期課程）

研究テーマ：生体機能の異常部位を特定するための医療用診断支援システムの開発

特別研究の進め方

本プロジェクトでは、画像解析を専門とする R&D 教員とメディカル・サイエンスを専門とする R&D 教員が研究指導を行うことで生体機能の知見を整理し、臨床事例に応じた医療用診断支援システムを開発するために必要な要素技術の研究を行う。さらに、PM 教員が特別研究に加わり、関連する産業界の分析を行わせることで研究成果の応用ターゲットを設定させ、特別研究の成果を実用化するための研究開発プロジェクトについて実践的な戦略と手順を考察・立案させる。

修了後の進路予定

- 医療機器製造企業における各種検査データからの疾患部の検出支援システムの開発主任
- 医療システム開発企業における各種検査データからの総合的診断システムの開発主任

修了要件

「専門科目」から14単位以上及び「特別研究」8単位の合計22単位以上を修得し、かつ必要な論文指導を受けた上で、地域イノベーション学研究所が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

科目群	専門科目 (必修：14単位以上)	特別研究 (必修：8単位)
	学際研究に必要な幅広い専門知識と研究開発マネジメントに必要な専門知識の修得を目的とする。	PM 教員と R&D 教員によるサンドイッチ方式で、地域産業界との共同研究プロジェクトを題材とした OPT 型教育によって指導する。
1 年次	<ul style="list-style-type: none"> ○地域新創造マネジメント特論 I (2 単位) ○地域新創造特論 I, II, III, IV (各2単位×4教科=8 単位) 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別研究 ・研究計画の策定と研究の実施 ・製品化ターゲットの考察 (マネジメント教育)
到達目標：専門科目の単位取得，製品化ターゲット考察課題の決定		
2 年次	<ul style="list-style-type: none"> ○地域新創造マネジメント特論 II (2 単位) ○地域イノベーション学演習 (1 単位) ○グローバルコミュニケーション演習 (1 単位) 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別研究 ・研究と事業化検討を並行で実施する ・国際学会，国内学会，研究会等で研究成果を発表
到達目標：国内外学会での研究成果発表		
3 年次		<ul style="list-style-type: none"> ○特別研究 ・事業化の検討結果をセミナー等で発表 ・博士論文の取りまとめ
到達目標：査読付き科学雑誌への掲載受理（1 件以上），博士論文の提出・合格		

授与する学位： 博士（学術）